

上島町学校の在り方に関するアンケート調査結果について

1 実施日 7月5日（火）～7月20日（水）の任意の日

2 解答者内訳

【保護者】

保育所	弓削	34世帯（37世帯中）
	生名	8世帯（11世帯中）
	岩城	24世帯（26世帯中）
小学校	魚島	1世帯（1世帯中）
	弓削	43世帯（55世帯中）
	生名	19世帯（23世帯中）
	岩城	50世帯（57世帯中）
中学校	魚島	3世帯（3世帯中）
	弓削	44世帯（49世帯中）
	岩城	24世帯（26世帯中）

合計 250世帯（288世帯中）

【児童・生徒】

小学校	魚島	1人（1人中）
	弓削	40人（42人中）
	生名	12人（12人中）
	岩城	41人（41人中）
中学校	魚島	3人（3人中）
	弓削	48人（55人中）
	岩城	24人（28人中）

合計 169人（182人中）

上島町学校の在り方に関するアンケート調査結果について（概要）

1 ＜今後の学校の在り方について＞（児童生徒用 問5）回答者数 169 人（P7, P8）

- 子どもの意見としては、現状維持を望む声が多い。
- 魚島小・中は、ある程度の人数確保を望む声が多い。

2 ＜今後の学校の在り方について＞（保護者用 問4）回答者数 253 人（P9～P11）

- 保・小・中とも地域間で差が見られる。
- 全体としては現状維持を望む声が多い。

3 ＜学校でがんばりたいことについて＞（児童生徒用 問2）（P12, P13）

- 小学校では、「違う学年と一緒に様々な体験や学習をすること」「地域の産業について学んだり、体験したりすること」「プログラミング教育や新しい技術を学ぶこと」の順に上位。
- 中学校では、「地域の自然や伝統、文化を学んだり、体験したりすること」「違う学年と一緒に様々な体験や学習をすること」「地域の産業について学んだり、体験したりすること」「プログラミング教育や新しい技術を学ぶこと」の順に上位を占めている。
- 児童生徒共に、「異年齢集団での学習」や「地域学習」「ICT 教育」への学習意欲が高い。

4 ＜保護者として重視していることについて＞（保護者用 問2）（P14）

- 「確かな学力を身に付けること」が一番多い。
- 「社会のマナーやルールを身に付けること」「人権感覚を高め、思いやりの心～」が続く。

5 ＜子どもたちと地域との関わりに期待すること＞（保護者用 問3）（P15）

- 「地域の方が登下校など子どもたちの安全をサポートしてくれること」が一番多い。
- 次いで「地域の方が職場や就業に関わる体験活動を支援してくれること」が多い。

6 <今後の学校の在り方（その他の意見）>（保護者用 問4 記述）（P16）

- ・小学生のころから別の島への行き来はかわいそうだ。
- ・急に全校（全島）の統合は早い。
- ・まずは小・中学校で統合（小中一貫校）という形でもよいのではないか。
- ・少人数となった場合は、統合もやむなし。
- ・統合するなら通学の問題をクリアする必要がある。

7 <上島町の学校の在り方について（意見）>（保護者用 問5）（P16～P23）

○ 「存続させてほしい」

- ・島だからこそ、少人数だからこそそのメリット＝子ども・先生・保護者・地域の人との温かい人間関係の中での地域に根付いたきめ細かな教育＝を子どもたちにもつなげてほしい。
- ・どの学校・地域にもそれぞれのよさがあり、学校が近くにあることで地域も生き生きとしている。R10年の児童生徒数を見る限りでは統合には早いと思う。
- ・地域の活性化という観点からも、各島に少なくとも一つは学校が必要だと思う。
- ・統合しなくても、オンライン授業で他校の児童生徒と意見交流したり、勉強したりする機会を増やせばよいと思う。
- ・橋でつながったので、実際の交流の場を増やして友達を増やしたり、大人数でしか体験できないことをやらせたりしてほしい。

○ 「統合した方がよい」

- ・子どもたちが有意義な学校生活を送る上で、競争することや闘争心の向上は必要不可欠だと思うので、統合して児童生徒数を増やすとよい。
- ・複式学級ではなく同学年のいろんな友達と集団生活の中で学んでほしい。
- ・体育などで人数がいなければできない種目もあるため、統合した方がよい。

- ・子どもが少なくなり保護者の数も減った中で、PTA 活動等の保護者負担も大きくなっている気がする。橋もできて船を使わず、弓削・生名・岩城へ行くことが可能になったので学校も統合してほしい。
- ・スクールバスが整備されてきているので、段階的に統合していく方向がよいと思う。

○ 懸案事項

- ・保育所や小学校の統合については、住民課と教育課が参画し合い話を進めてほしい。

保育所が先に統合して小学校で別々になるのは、子どもにとって良くない。

- ・統廃合については、地元の学校が残る場合とそうでない場合では、考えが異なってくる。

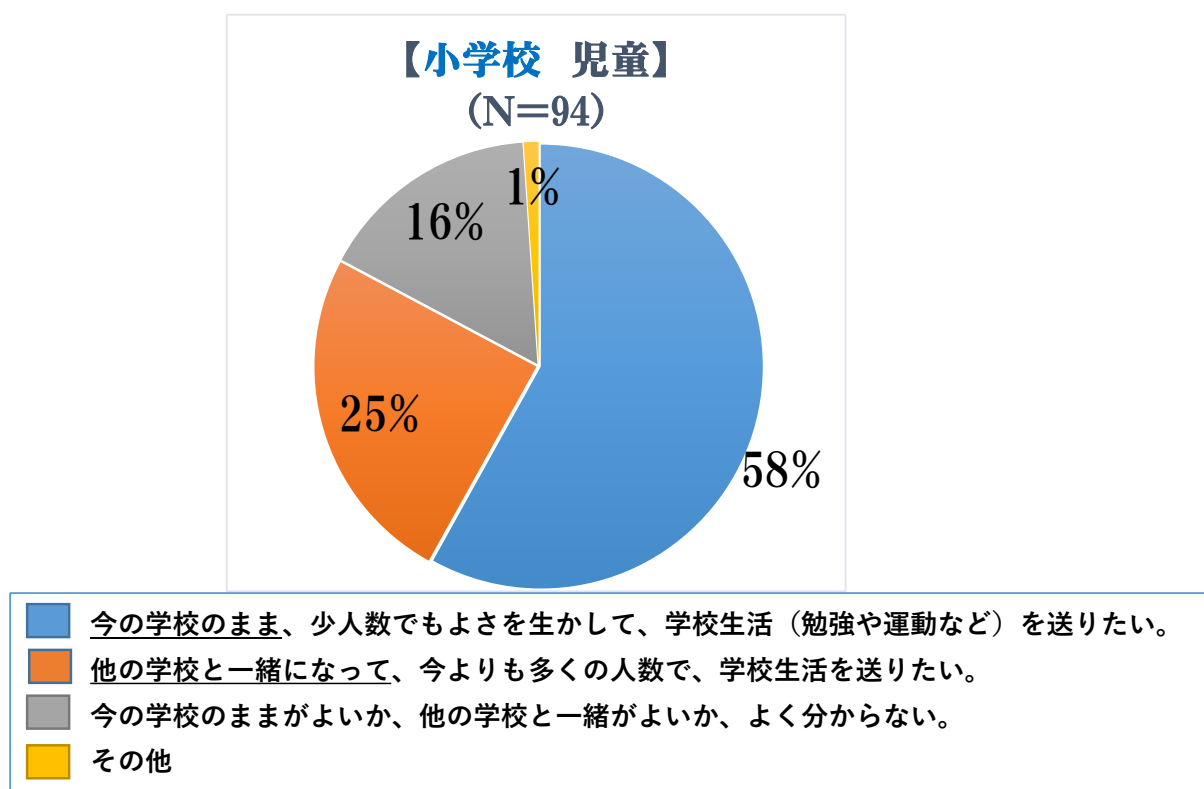
学校間連携や地域の人が集まる場所等の複合施設として一つの島に教育機関を集めるのか、

1カ所にまとめず分散して各島に教育施設を置くのか、オープンな協議の機会が必要。

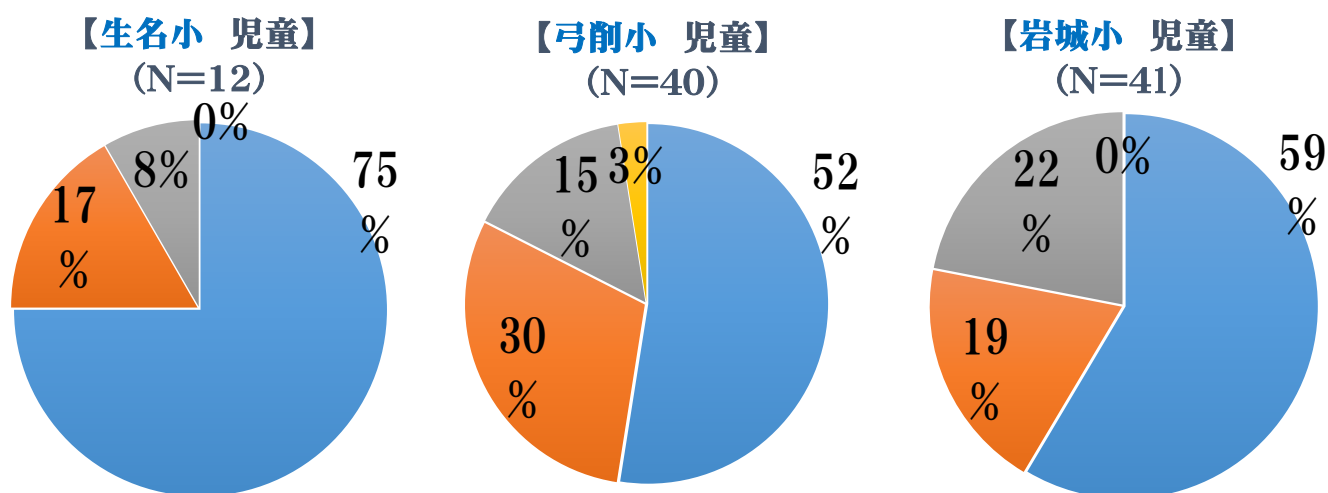
- ・今回の件について、PTA では何の話もしていない。もっと協議が必要。
- ・統合するとなった場合、登下校の負担をいかに減らせるか検討すべき。

1 〈問5 今後の学校の在り方について〉【児童生徒用】

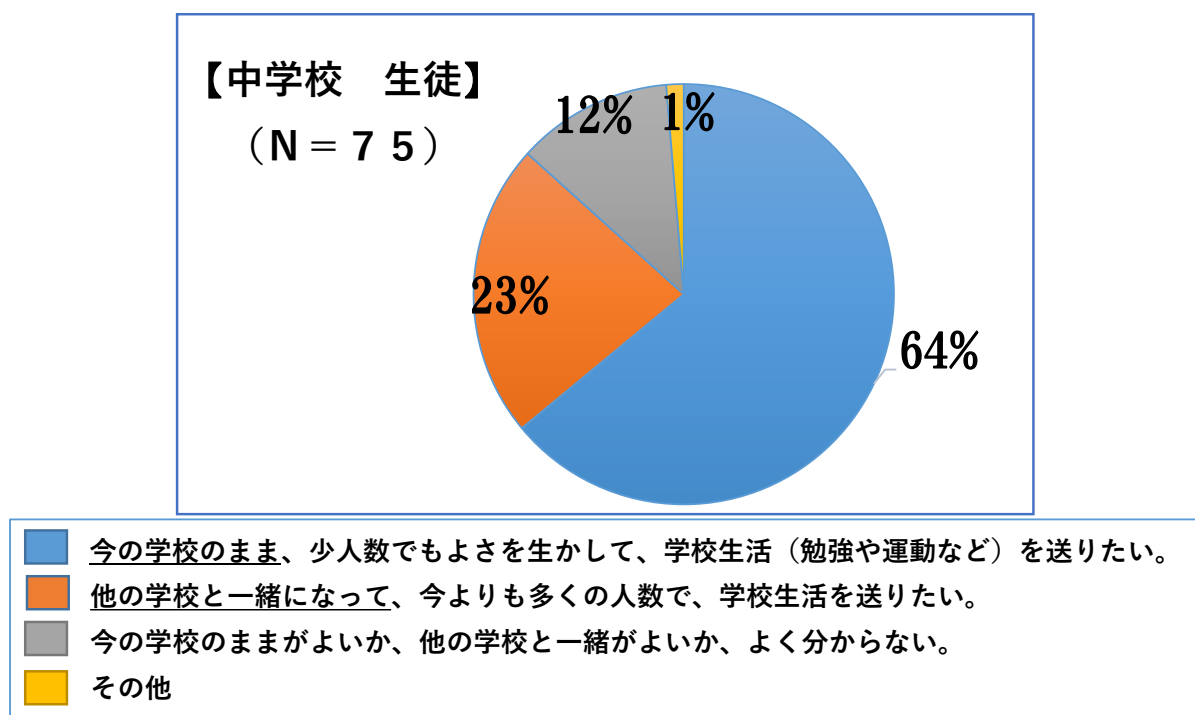
(1) 【児童用】 小学校の今後について



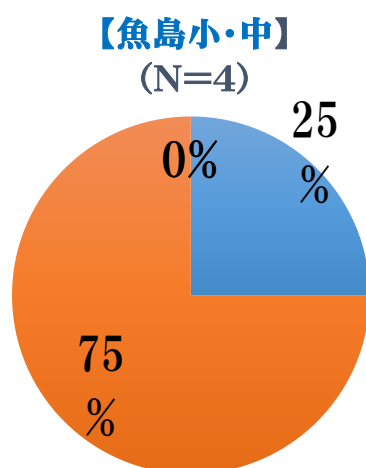
【各小学校別】



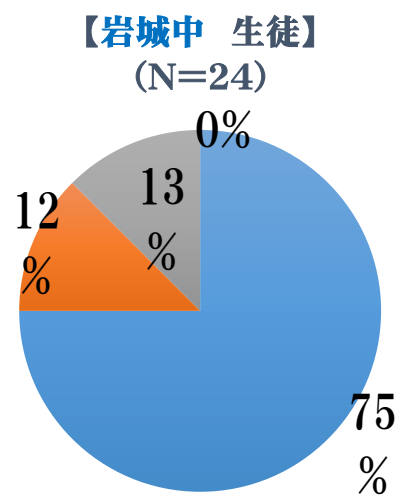
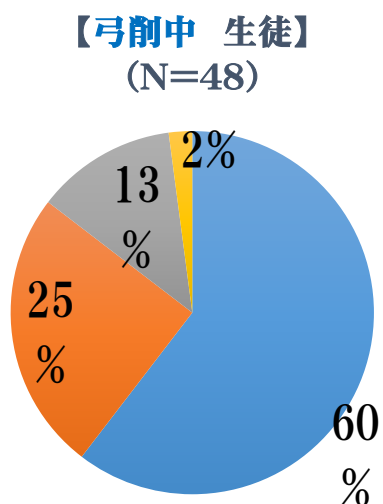
(2) 【生徒用】 中学校の今後について



【魚島小・中学校】

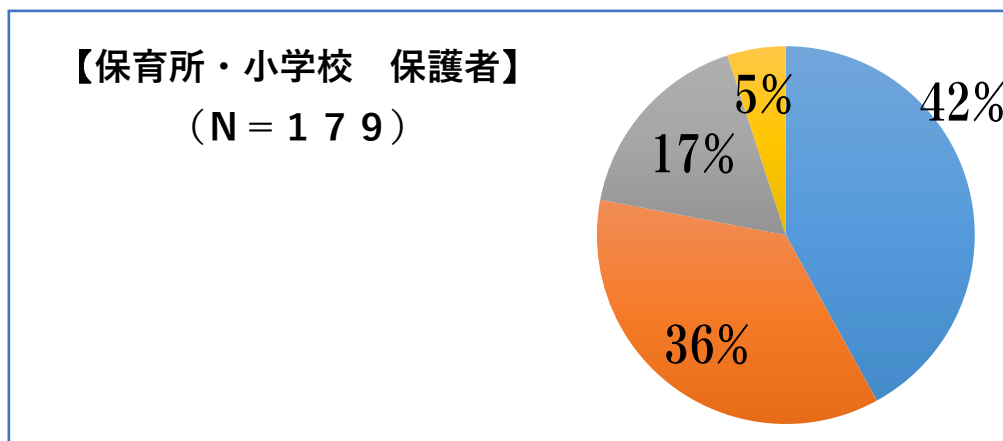


【各中学校別】



2 〈問4 今後の学校の在り方について〉【保護者用】

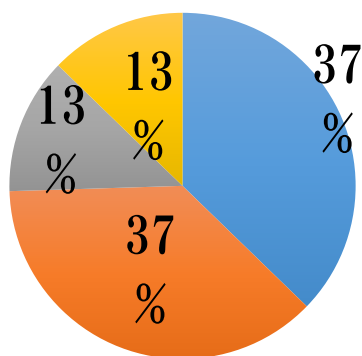
(1)【保護者用】 小学校の今後について



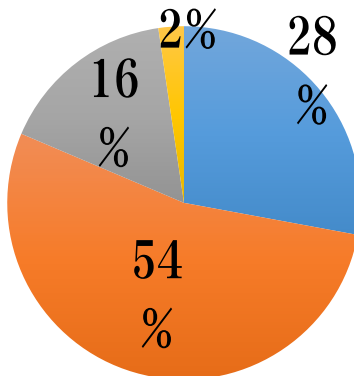
- 少人数であっても地域の中の学校として、現在の小学校をそのまま存在させてほしい
- ある程度の適正人数を確保するために、統合した方がよい
- 現在の学校を存続させるか、統合するかについてはわからない
- その他の意見

【各保育所別】

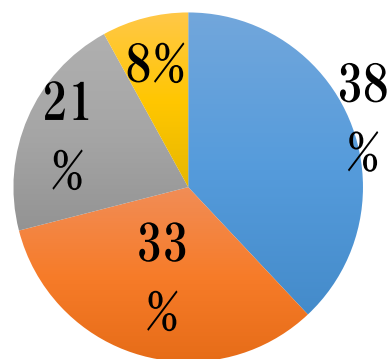
【生名保育所 保護者】
(N=8)



【弓削保育所 保護者】
(N=34)

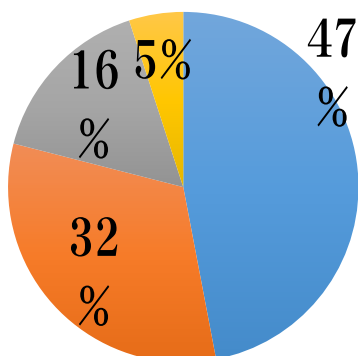


【岩城保育所 保護者】
(N=24)

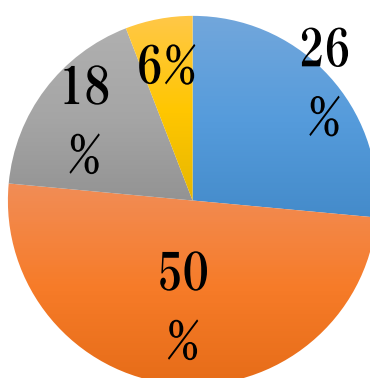


【各小学校別】

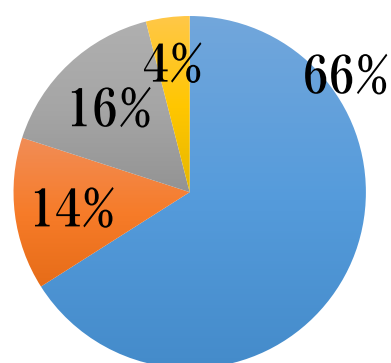
【生名小 保護者】
(N=19)



【弓削小 保護者】
(N=43)



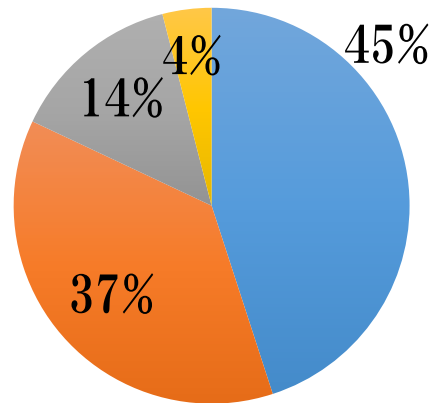
【岩城小 保護者】
(N=50)



(2) 【保護者用】 中学校の今後について

【中学校 保護者】

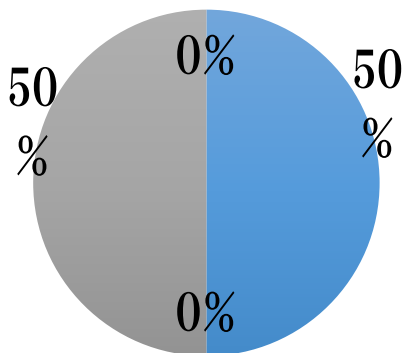
(N = 71)



- 少人数であっても地域の中の学校として、現在の中学校をそのまま存在させてほしい
- ある程度の適正人数を確保するために、統合した方がよい
- 現在の学校を存続させるか、統合するかについてはわからない
- その他の意見

【魚島小・中学校】

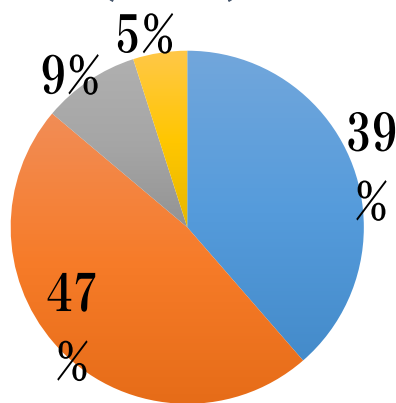
【魚島小・中 保護者】(N=4)



魚島小 1名
魚島中 3名

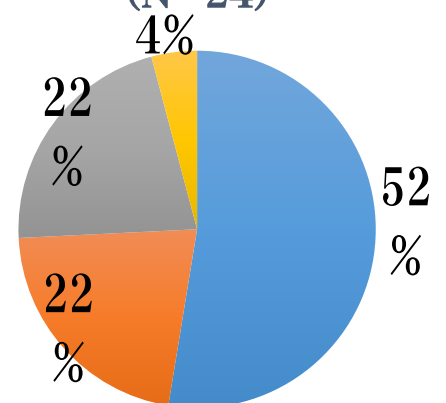
【各中学校別】

【弓削中 保護者】 (N=44)



弓削中 無回答 1名

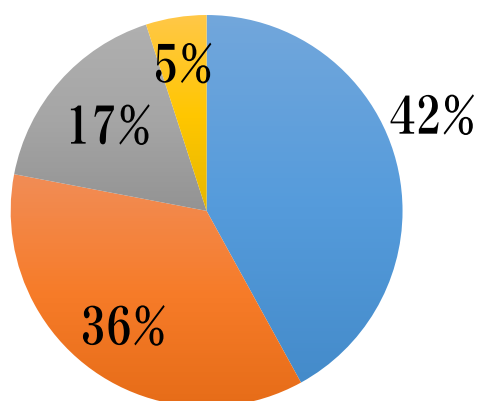
【岩城中 保護者】 (N=24)



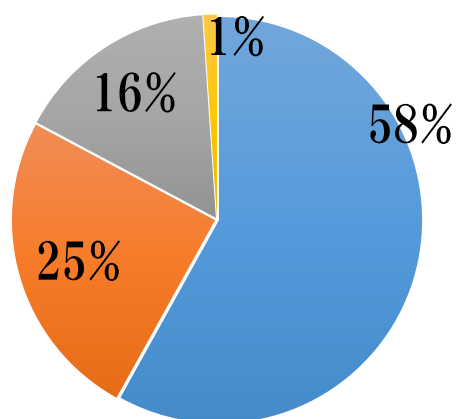
今後の上島町の学校の在り方について（保護者用 問4、児童生徒用 問5）

小学校の今後について

【保育所・小学校保護者】
(N=179)

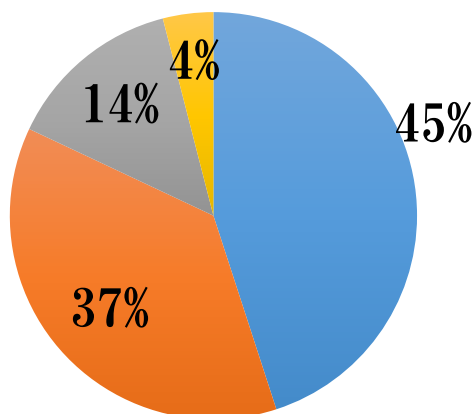


【小学校 児童】
(N=94)

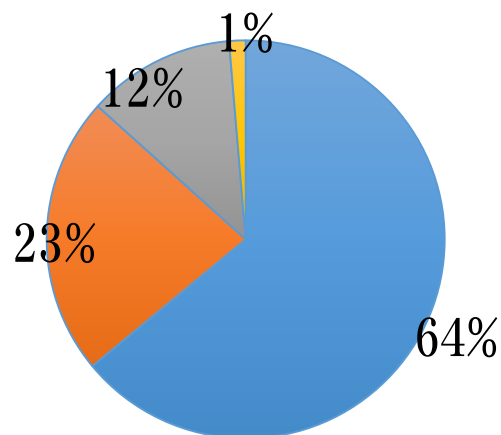


中学校の今後について

【中学校 保護者】
(N=71)

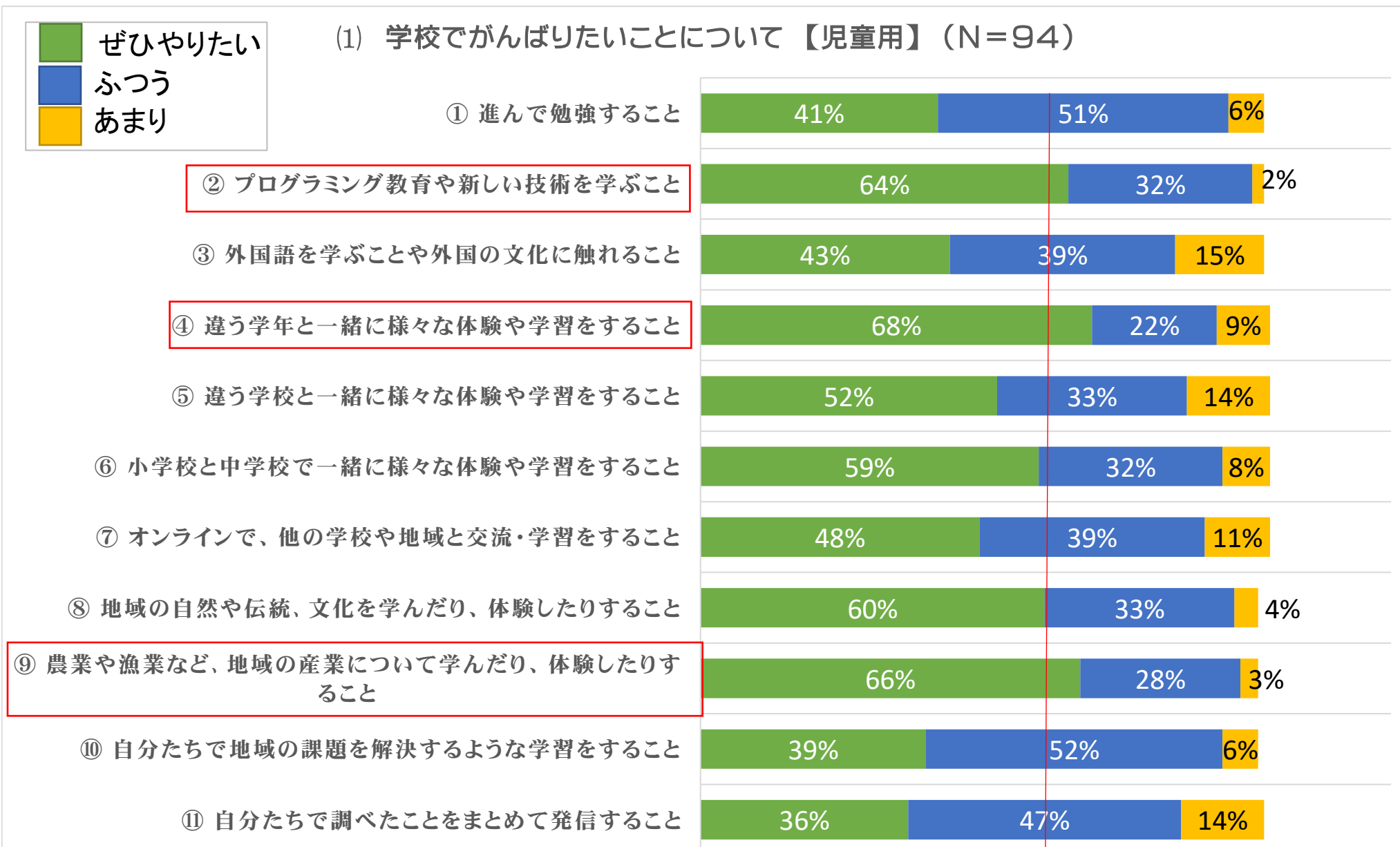


【中学校 生徒】
(N=75)

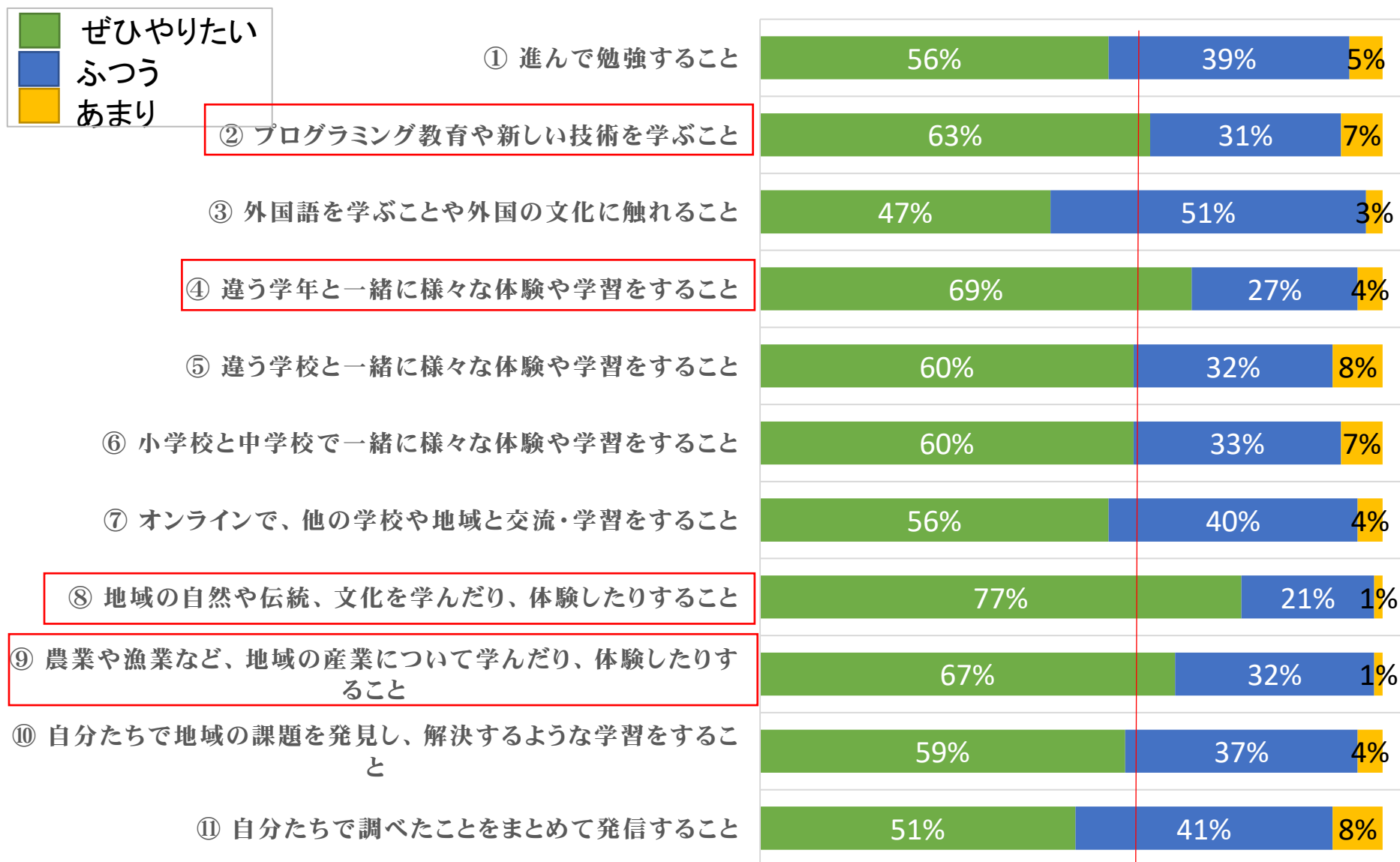


- 少人数であっても地域の中の学校として、現在の学校をそのまま存在させてほしい
- ある程度の適正人数を確保するために、統合した方がよい
- 現在の学校を存続させるか、統合するかについてはわからない
- その他の意見

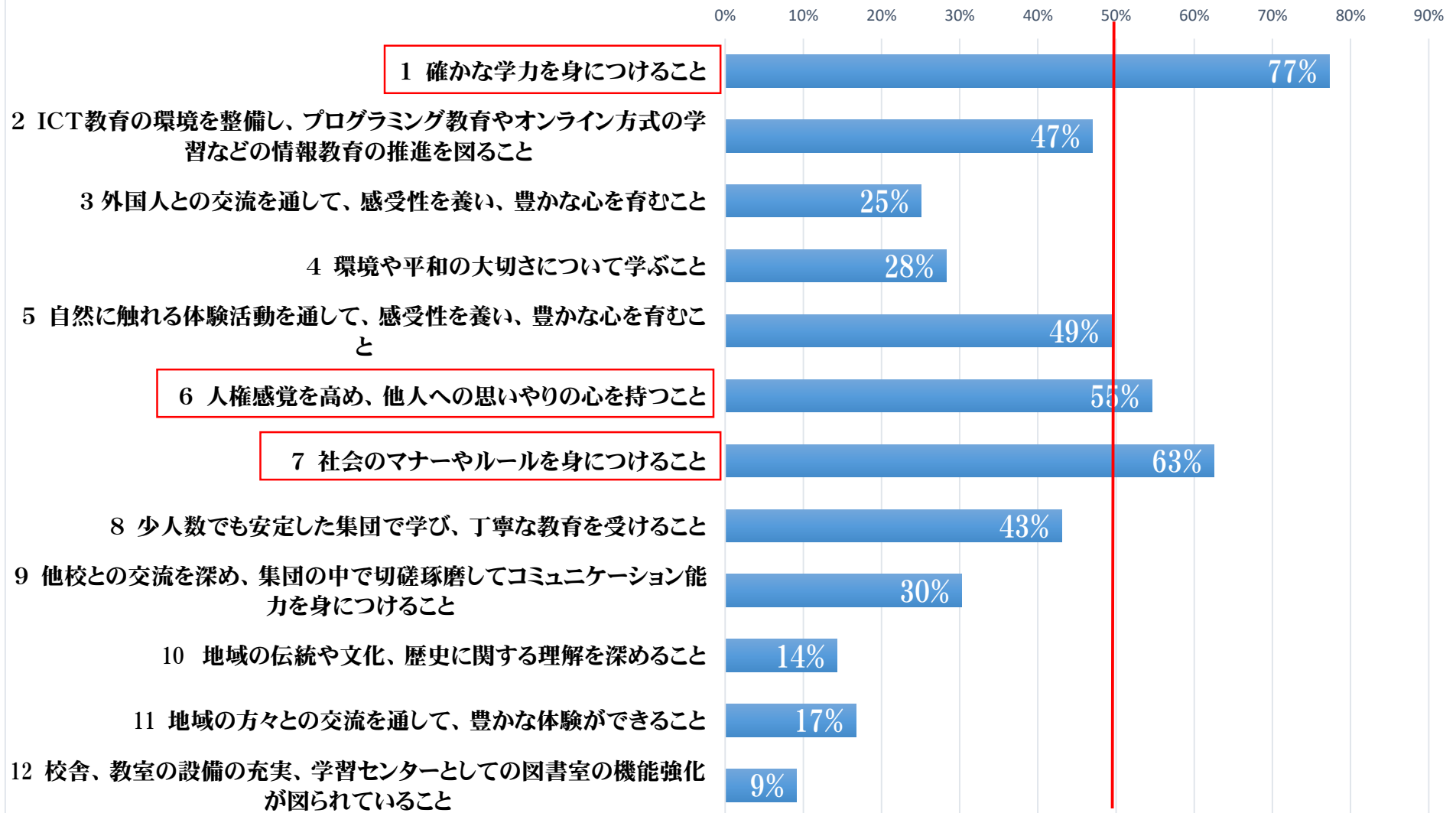
3 〈問2 学校でがんばりたいことについて〉



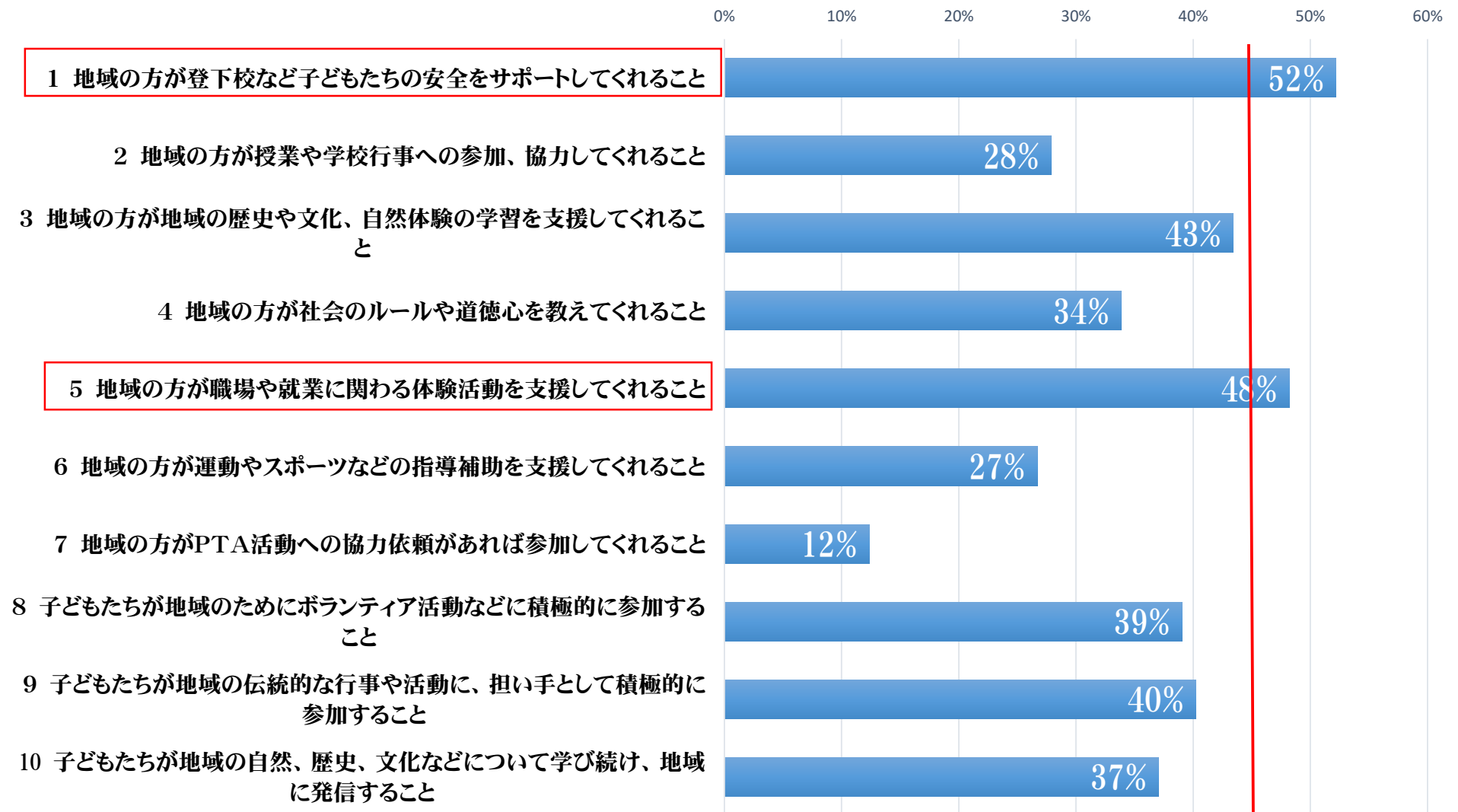
(2) 学校でがんばりたいことについて【生徒用】（N＝75）



4 〈問2 保護者として重視していることについて〉（N=250）



5 〈問3 子どもたちと地域との関わりに期待すること〉 (N=250)



6 < 問4 今後の学校の在り方（その他の意見） > 【保護者】

- 理想的には存続ですが、町財政の悪化を避けるべく少人数となった場合は統合もやむなしと考えます。(弓削保)
- 統合がよいとは思いますが…。その時の子どもたち、保護者の負担等も考えて統合を検討した方がよいと思います。(弓削保)
- どちらでも良い。(生名保)
- 行事等するうえでは統合して盛り上げれば良いが、小学校のうちから、通学時に別の島への行き来をするのは、かわいそうな気がする。(特に低学年の子)(岩城保)
- 統合するのであれば、交通形態をクリアする必要があると思います。送迎の負担がどうしてもありますので…。(岩城保)
- 少人数すぎてもいけないと感じる。かといって急に全校(全島)の統合は早いと思う。(弓削小)
- 今すぐではないが、4・5年後の人数を見ると統合した方がいい。(生名小)
- まずは魚島のように小中学校で統合という形でもよいのではないかと思います。(岩城小)
- ただ統合するのではなく、きちんとした体制を確保できる場合なら統合してもいいと思う。(岩城小)

7 < 問5 上島町の学校の在り方についての意見 > 【保護者】

【存続させてほしい】

～ 弓削保育所 ～

- 島だからこそそのメリット(少人数だからこそ)先生＝生徒・先生＝保護者の関係性を大切にして頂きたい。そして、地域の方達との交流の場となり、私自身・小中学生で島の人達に守られ、教わった良い経験・体験を子どもたちにもつなげて頂きたいと思います。
- 現在の小学校をそのまま存続させてほしいですが、もしこの先、保育所若しくは、小学校が統合するのであれば、住民課と教育課が参画し合い、話を進めていただきたいと思います。保育所が先に統合してしまうと、共に活動してきた子どもたちの学ぶ場が小学校にあがると同時に別々になるのは自然ではなく、子どもたちにとっても良くないと思います。
- 上島町の子どもたちが困らないような選択をして頂けたら、現在のまま存続、統合どちらになろうとも、子どもたちが「保育所、小学校、中学校は楽しい」と思える教育をして頂けたらありがたいです。
- 小学校の事は良く分からないが、小学生になると親が共働きをしていると子どもを預ける所があるのか不安。
- 小学校は今のまま存続で、中学校からは統合してもいいと思います。

～ 岩城保育所 ～

- 少人数を生かした地域に根づいたきめ細やかな教育を継続してほしいです。
ICT 教育を活かして今まで島内でしかできなかったことを、町外・県外・世界へと広げて、いろいろな人・ものに関わる力を伸ばしてほしいです。
- 小学校は島ごとにあってほしい。でも、せっかく島どうし橋がかかったので、もっと交流の場を増やして友達を増やしたり、大人数でしか体験できないことをやらせたりしてあげたい。

～ 弓削小学校 ～

- 島に生まれ、島で育ち、できる限り島での学校を存続させてほしいです。弓削高等学校まで残ってほしいです。
- 少人数でも丁寧な指導をしてくださっていて、大変ありがたいです。こどもが弓削の子らしくのびのびしている。
- この先、いつかは統合することになると思います。その時は、保育所から中学校までが同じ校舎で学べ、地域の人が集まる場所等の複合施設として、子どもたちにも、地域住民にとってもメリットがあり、上島らしい学校を望みます。現在スクールバスを利用していますが、早バス 7:05、遅バス 7:35 発であり、始業時刻ギリギリの登校です。旧弓削町内でもこのような状況であり、もしも統合すると登校に要する時間はさらに増え、特に低学年は難しい。
- 校則等の見直しをすすめ、多様な子どもたちの在り方を受け入れられる学校であってほしい。

～ 生名小学校 ～

- それぞれの地域の行事、文化があるので学校を統合してそれらを縮小していくのはやめてほしい。
 - ・ 児童一人一人にかなり手がかかっている状況で、学校を統合して、先生の数減らすと、先生方も大変だと思う。
 - ・ どの家庭でも祖父母に協力してもらっているところが多いと思うが、子どもが体調を崩した時に学校を統合していると、別の島まで子どもを迎えに行ってもらわないといけないので、免許を持っていない祖父母だと、負担が増加する。
 - ・ 各島に少なくとも一つは学校が必要だと思う。学校が地域からなくなると、その地域の活気がなくなってしまう。
 - ・ 卒業生が中学校に上がって不登校になっているのをよく耳にするので、小学校は島ごとにあった方が良く思う。いろいろな意味で統合には反対です。
 - ・ 中学生(卒業生)が時々卒業した学校を訪問しているが、卒業した学校がなくなってしまうと、帰る場所がなくなり、とても寂しいと思う。
 - ・ 学校を統合しなくても、オンライン授業等で交流を深めたり、他校の児童の意見を聞いて、勉強したりすればいいと思う。
 - ・ 保護者同士の問題も増加し、めんどうだと思ふ。
- 統合は今でなくてもよいかと思いますが、他校の同学年の児童との合同学習がもっとあっても良いと思います。将来、都会に出た時など、今よりもっと多種多様な人付き合いが出てくると思うので、今から慣れるため。
- 各島の特性を生かすには、合併はしてほしくないです。何が子どもたちにとっていいのか、大人の都合で考えてほしくないです。統合はしない方がいいと思います。人数が少ないからとかの理由でまとめてほしくないです。

～ 岩城小学校 ～

- 統合したとして、通学がどうなるのか・・・。
学校はどうなるのか(新たに建てるのか、今ある学校を利用するのか。)
- 岩城・弓削どちらにも住み、学校にも3校勤務しました。どの学校にも良さがあつて、そして地域の色が在ります。また、学校が近くにあることで地域が活き活きとしています。できるだけ、可能な限りそれぞ

れの持つ学校の特色を生かした教育を続けてほしいです。R10年の児童数、生徒数を見る限りでは、統合には早いと思います。それ以降は検討する方向で。

- 少子化問題が増えている中で、特に離島となると大きな問題となってくると思います。子どもを持っている親としては、なんとか現状維持で、というのが切実な思いです。でも、どこかで出てくる(今、出ていますけど)ことなので、無視はできないと思います。統合してもしなくてもメリットデメリットはあると思うので、どこかで決めないといけないのはしょうがないと思います。周りの皆さんの理解を得られないとなかなか前には進まない問題だと思います。
- 統合のメリットもあると思いますが、統合されたことで島特有のホーム、アウェイ感などが生まれ、いじめに繋がるのが心配です。特に多感な中学校からの統合になると不安感が強いです。統合するならいっそ小学校や保育所等の小さな時から一斉の方がいじめ問題が少なくなるかと思ったりします。また、弓削に統合されると岩城の子は通学時間の差が生まれ不利だと思います。
- 今後のために学校の在り方を考えるのはとても有意義なことです。それぞれの島が納得ができる形を見つけられたらよいと思う。また、現在の学校において、設備や通学手段を充実させることを早急に願います。橋ができたからといって、課外活動後の子どもたちを有料バスにさせるのはおかしいと思う。
- 小学校・中学校・高校で、学校に通えない子どもがいます。その子どもたちの為の勉強する場があれば良いと思いました。(他の子どもたちと学ぶ時間は学び、午前来られない時は、放課後以降にするなど(中・高は部活後など))
- 今後も魚島小、弓削小、生名小、岩城小交流を深めながらそれぞれの地域の方々に見守られながらすくすく伸びていってほしい。少人数でも整えられた ICT 教育の環境で、無限の可能性をもって学んでいってほしい。
- 統廃合については、地域(地元)の学校が残る場合とそうでない場合では、考えが全く異なると思います。
 - *この問いについて、中学校のことについてもアンケートしていただきたい。
 - *地域の方を含め、オープンな協議の機会が必要かと思います。
- 少人数であっても中学校は、そのまま存続していく。(必要な時だけ合同で行えばよい)
タブレットの活用がすくないので、もっと活用してほしい。
- 行事等では統合で行ってもおもしろいかもしれない。
- 地域から子どもの姿が減ってしまうのが淋しく、統合にしないほしい。
- 今、現在では統合には反対です。本当に子どものことを考えている様には思えないし、伝わって来ないです。統合する理由は理解していますが、統合した場合の具体的な案などが見えたらいいなと思います。また、子どもと保護者に寄り添って統合の方向へ導いてもらえたらと思います。

～ 弓削中学校 ～

- 子どもが部活動を自分で決め頑張っています。必ずしも顧問の先生がそのスポーツの経験や知識があるとは限らない。そのスポーツの経験者でないときには、地域の方の中から指導できる方に指導に当たっていただいてはどうかと思うのですが……。

- いろいろな子どもたちの特性に合わせて、学校の在り方を変えていってほしい。
- 現時点での中学校で、問題が多々ある中、統合などしたら問題が増える。いじめ、いやがらせ。保護者同士の競争心等、巻き込まれたくないし、関わりたくもない。

～ 岩城中学校 ～

- 少子化になり、特に島の学校は、統合の話が出てくるのは仕方のないことだと思います。身近に子どもがいる家族では、今のままがいいと思う人もいます。狭い中で育ってきた環境が変わるのは、親も子どもも不安だと思います。でもいずれそうなるのであれば、受け入れないといけなかなと思ってしまう。今のままメリット、デメリットもあれば、統合したときのメリット、デメリットもでてくると思います。やらなければわからないですが……。
- 地域から子どもの姿が無くなるのは淋しいものです。できる限り統合は避けていただきたい。

【統合した方がよい】

～ 弓削保育所 ～

- 生名在住だが、次女(2,021 年度生まれ)は生名に同級生がいな。小学校がこのままだと次女は同じ学年との交流が難しくなり中学校に入学した時に苦労するのではないかなと思う。ぜひ統合してほしい。
- 子どもたちのより良い学びに向けて、統合することが好ましいと感じる一方で、登下校の負担をいかに減らせるかも合わせて検討すべきだと思います。スクールバスの範囲拡大を期待します。宜しくお願い致します。
- かなり昔より子どもが少なくなり、勉強でできる事やスポーツ(特に集団で行うもの)が、人数がいないとできないものが増え、個々がより親密になれるようになった反面狭すぎるコミュニティで上手くやっていけない子は、昔より増えている気がします。また、子どもが少ないという事は保護者の数よりも減っているし、共働きの家庭も多くなったなか、PTA 活動等の保護者への負担もかなり昔より大きくなっている気がします。橋もできて船を使わず弓削・生名・岩城へ行く事が可能になったので学校も統合して欲しいと思います。
- あまり地域の方や PTA(保護者)に負担の無いようにして欲しい。
- アンケート結果を公表し、今後の在り方につなげてほしい。
- 少人数の良さを生かした、生徒一人一人に行き届いた教育づくりを望んでいます。
- 体育などでも人数がいなければ出来ない種目もあるため統合した方が良い。
- スクールバスが整備されてきているので、段階的に小中学校は統合していく方向が良いと思います。

～ 生名保育所 ～

- こどもたちが有意義な学校生活を送る上で競争することや、闘争心の向上は必要不可欠だと思います。生名の保育所のクラスは本当に子どもも少ないので統合して生徒数を増やして楽しい学校生活を送ってほしい。
- 複式学級ではなく、きちんとした教育を受けさせてあげたい。同学年の色々な友達と(数人ではなく)

集団生活の中で学んでほしい。だから、統合してほしいと思います。

- 子どもが小学校に通う頃には、どんな環境になっているかわかりませんが、子どもたちが楽しく元気通って学べることを願っています。

～ 岩城保育所 ～

- 自分の島に小学校があることは望ましいが、人数的にできないことが増えているので統合という選択が良いと思った。ただ、島から学校がなくなってしまうと島自体に活気がなくなってしまうと思う。そうならないために一か所にまとめず分散してほしい。それぞれの島の良い所を利用していけば良いと思う。また、学校を1つにまとめて、予算面で子どもたちに還元してほしい。設備の充実、整備など…

- 子どもたちが色々な体験をし、色々な選択のできる学校であってほしいです。

- 私は、基本的には統合に賛成の立場です。「子どもの姿が地域からなくなったら寂しい。町が廃れる。」という意見もある。じゃ、いなくなるまでの間、何もせずに子どもが減るのをただ待つのか。「あ、いなくなった。人口も減った。廃校です。」といきなり言われた時には手遅れです。今、こうして若い世代がいる間に、次の新しい形の上島町にして、子どもたちがいつでも帰ってこられるようにしておくのが私たちの責務です。

では、今何をしたらいいのか。私は統合して、廃校の活用方法を検討し、地域住民の集いの場となるように、住んでいる人の笑顔が見られるように、岩城が岩城島として有人等として残るようにしたい。

きっと、こういうことはすぐに効果は出ません。10年、20年かかることです。だから、今ではないかと思っています。

岩城に赴任され、岩城を気に入って住まれた方もおられます。子育てにいい環境だから、人が優しいから、と。私たちは、こういう島に住んでいることをもっと誇りを感じて、幸せだと気づいてほしい。そして、希望をもってほしい。どんな状況になっても、人々に希望があれば乗り越えられると思います。綺麗ごとを言っていると思うかもしれませんが、本当です。

どんなに財政が潤っていても、そこに住む人々に希望がなければ発展もしない、人も来ない。大事なのは、そこに住む人。移住者の方々も。決め手は、「あの人がいたから」と言います。島の人はみんな温かいです。

だから、ピンチをピンチだと思わず、チャンスと捉えてほしい。悲劇的にならずどうか希望をもってほしい。ここ数年で、保育所の子ども的人数が減ってきました。まさか自分たちの子が通っている間にこうなるとは思ってもいませんでした。多くの人は保育所が無くなって悲しむかもしれませんが、でも、私は今から保育所が何に使えるかを考えワクワクしています。友達と「カフェする？フリマする？」と話したり、子ども食堂したり、おじいちゃんおばあちゃんの憩いの場をしたり(お年寄りが輝く町に人は来る)、ワークスペースとして貸し出すとか、できた作品、小物をネットで販売したり？……活用方法は無限です。(あ、Wi-Fi あればいいですね。) かなり話が逸れてしまいましたが、結局何が言いたいかというと、希望をもって問題解決をしてほしいということです。

人口減少に伴い閉校、閉鎖、統合など今までにない難題に直面すると思います。

もしかしたら分断を生むかもしれませんが。部活は何を残す？制服はどうする？など課題は山積しています。大変な思いもするでしょう。たくさん話し合ひましょう。お互いの意見も言ひましょう。けんかもしていいんです。とことん話し合ひましょう。マイナスには、マイナスを掛けましょう。

時には腹が立って仕方ないこともあるでしょう。怒りでいっぱいになるでしょう。そんな時は、「この人もみんなに可愛いがられた赤ちゃんの頃があったんだろうな。」と私は母目線で見ます。主人は「この人は人生一回目だから」と思うようにするそうです。怒りからは何も生まれません。いい仕事はできません。自分なりの方法で、いろんなことから自分を守ってあげてください。

多くの人の意見をまとめるのは大変ですが、希望をもって頑張っていきましょう。きっと素敵な上島町になりますよ。

～ 弓削小学校 ～

- 体育の授業などでも人数がいらないと出来ない種目もあることから統合した方がよい。
- 多様化する子どものニーズに対する受け皿があるとよいと思います。フリースクールのような子どもの居場所が用意できると(学校としての在り方とは少し違うかもしれませんが)よいと思います。(民間による参入は期待できないため)
- 適正人数確保のためではなく、子どもたちが早い段階で交流し、団体競技等の活動ができるようになった方がよいと思います。
- 特に中学校は統合し、適正人数を確保して、部活動や行事を行った方がよいと思う。
- 少人数であっても、一人一人にしっかりと指導が行き届くとは限らない。クラス内での競争がない分、子どもたちがのんびりしすぎているように思える。私は、小学校を統合して、いろいろな人と関わることで社会性が身に付くと思います。
- 町内の多くの島から同じ学校に集まることで、互いの島らしさを知る。多様性を間接することができる意味は大きいと思います。統合のデメリットもあるでしょうから、今後の議論に期待したい。

～ 生名小学校 ～

- 子どもたちが有意義な学校生活を送る上で、競争することや闘争心の向上は必要不可欠だと思います。そのためには、統合して生徒数を増やすことが一番だと思います。
- 各地域に子どもの声が届くよう一箇所に学校を集めなくてもいいのではないかな。スクールバスもあるのでどの島になってもいいと思う。
- 複式学級だと学力が低下しないかな少し不安です。

～ 岩城小学校 ～

- 同級生は多い方がいいので、早く統合してください。
- 合併して効率よく。
- 少人数だからといって子どもたちに選択肢のない環境にさせない為、学校区外協力して前例がない等の縛りをなくすことが今後の上島町には重要ではないかと思います。

～ 弓削中学校 ～

- 小学校・中学校ともに統合を望みます。
 - ・ 学校の在り方(統合)についてのアンケートは、今回で終わりなのか、今後も続くのか分かりませんが、今回のアンケート結果を基に今後の学校の在り方(統合)が決まるのでしょうか。今回の件について、PTAでは何の話もしていません。
- 「学校の在り方」を考えるなら「家庭の在り方」も合わせて考えないと……と思いました。学校に多くのことを求めすぎるのも少し不安に思います。
 - ・ 現在、1学期間に期末試験のみ実施されていますが、学習内容を身に付けるためには、中間試験が必要だと感じます。実施する方向で検討してほしいです。
- 学力UPに力を入れてほしい。

- 少子化が急速に進んでいるので、なるべく早く統合した方がよい。
- 部活動の幅を広げるため、一緒にしてもらった方がよいと思います。
- スクールバスもあるので、一つの学校に集めなくても、各地域に学校を置くことで、各地域の行事やその他のこともいろいろ分かるし、多く学べると思う。地域の人たちにも子どもの様子が分かり、良いのではないのでしょうか。
- 少人数のクラスでは、生徒同士の競争もなく、学力の向上が望めないと思います。色々な意見を持った人との関わりもないまま、社会に出る事は、本人にとっても不利であると思う。今、少人数であっても、一人一人、丁寧な指導を受けられているとは思えません。それならば、1 クラスの人数を増やした方が生徒同士の関わりからお互いに学べる事の方が多いと思います。
- 現在、弓削小学校と生名小学校の児童は、中学生になったら統合していますが、入学後、中には人間関係で悩んでいる生徒もいるのではないのでしょうか。特に生名小学校の児童は、人数が少ない中から弓削中学校への入学……。新しい学校や新しい人間関係等、新しい環境に慣れることでの負担がかかっていると思います。保育所や小学校の内から統合し、幼いころから人間関係を築いていけば、少しでも心軽く学校に通えるのではないかと思います。
また、人数が少ない分、先生との距離が近く、温かく見守ってもらえることは良いことだと思いますが、人数が増えて、先生になかなか目に掛けてもらえなくなり、今までの温かい学校生活との違いで、登校し、辛くなっている生徒もいるのではないかと感じています。

～ 岩城中学校 ～

- 統合したとしても部活動は継続してほしい。
- 自転車通学は無理なので、交通機関の確保をしっかりとしてほしい。(放課後や土・日の迎えについては、毎回は厳しい……。)
- 島に子どもたちがいなくなるのは寂しく、活気がなくなるので、各島に1校(小・中・高校)を配置

【分からない】

～ 弓削保育所 ～

- 子どもが中学校に上がった途端に雰囲気は暗くなり、元気がなくなったり、不登校になったりするとよく聞きます。短所を消すより長所を伸ばすようになれば……。中学校が一番の懸念です。
- よく子どもたちを見てあげて下さい。

～ 岩城保育所 ～

- もし、統合の話があるのであれば統合前から共通の授業等を増やし、子どもに負担のないよう進めてほしい。
- 地域としては存続できるのであればそのまま存続させてほしい。統合するのであれば地元の学校へ統合してほしい。

～ 弓削小学校 ～

- 統合できない(しない)でも、上島の小学校での交流をもう少し多くできたらいいと思う。

～ 岩城小学校 ～

- 小学生のため、通学方法に不安があったり、学校行事など（課外活動）の後、送迎が必要な時に仕事の都合などで迎えに行けなかったりするのが心配。これから少人数になることは、わかっているのに統合した方がいいとは思っているものの、今までのようにいなくなることは、心配です。

～ 岩城中学校 ～

- 子どもの数が少なくなって、部活動の存在も不安です。同じ町内なので統合もありだと思います。通学の面で不便があるかなと思います。島外の中学校に統合したとき、今まで自転車通学だったものが、どのようになるか不安です。（親が送迎しなくてはいけないなど）

【その他】

～ 弓削保育所 ～

- ICT教育と言うのであれば、教育委員会もDX、デジタル対応を進めてほしい。こうしたアンケートも紙ベースでやる必要はありますか？オンラインフォームで回答させるなど、今の時代に合ったやり方をお願いします。小さい自治体、少人数だからこそ、保護者としては最先端の体制を期待します。日本のトップレベルの教育環境をお願いします。
- 田舎ならではのことがあってもよいと思います。いろいろな体験をさせてあげてほしいです。

～ 岩城保育所 ～

- まずは魚島のように小中学校で統合という形でもよいのではないかと思います。

～ 弓削小学校 ～

- 統合の前に校内の環境、保護者や生徒への関わり方や挨拶などについて見直してみる必要があるのではないのでしょうか。

～ 生名小学校 ～

- 今、少人数で他学年がとても仲良く過ごしていることがとてもうれしく思います。ただ、それと同時に中学校へ行って人数が倍になり、新しい友達とすぐに仲良くなれるのか不安ではあります。今の人数だと統合はなくてもいいと思いますが、4・5年後の子どもにとっては統合した方がいいと思う。思春期に中学校で出会うよりも小さい時から一緒に過ごした方がいいかなと思います。統合した場合、運動会やお祭りなど、地域行事が大変になるのでは？

～ 岩城小学校 ～

- スクールバスの確保がきちんとできているのであれば、統合してもいいと思うが、登下校、部活動などへ送り迎えが必要なら統合の必要はない。弓削からも野球がしたいと来ている子がいるように、サッカーや他の部活がしたいと弓削へ行くのもいいと思う。水泳を習っている子も多いから、スポレクと連携して部活動にしてもいいと思う。

～ 岩城中学校 ～

- 統合した方が良いと思うが、通学が遠くなるので「存続」かな。